

都道府県名：長野県 団体名：安曇野市

地域

犀川上流域に位置する松本盆地の地下には、水量においても水質においても日本有数の地下水が蓄えられており、松本盆地の中央部に位置する長野県安曇野市では、古くからこの豊かな地下水・湧水を利用してきました。しかしながら、安曇野地域の地下水位は30年前と比較し低下傾向にあります。

経緯

安曇野市の豊かな水環境は、先人達から脈々と受け継いできたものであり、悠久の時間が創り上げた財産です。次世代に、持続可能で健全な水環境を引き継ぐため、安曇野市では、「安曇野市水資源対策協議会」を活動母体に水資源の保全・強化・活用の好循環化を目指す取組みが展開されています。

○安曇野市水資源対策協議会

【発足】平成18年(平成2年に発足した南安曇郡水資源対策協議会を安曇野市合併後継承)

【構成】国・県・有識者に加え地域の利害関係者等で構成する全国的にも稀な地域参画型の協議会

【目的】地表水及び地下水の保全と涵養及び有効利用について調査研究し、水資源利用の適正化を促進する。

【事業内容】

< 調査(知る) >

- ・地下水位・水質の継続調査
- ・地下水位一斉観測調査
- ・地下水利用実態調査

< 見える化(伝える・計画・管理) >

- ・水循環の可視化に資する研究
- ・指針・条例の制定・運用
- ・水環境基本計画・行動計画策定

< 計画推進(課題解決) >

- ・水収支の改善に取り組む
- ・地域全体で取り組む
- ・流域連携で取り組む

功績内容

地下水や水循環など水資源に関する調査研究を行い、地域住民、事業者と協働して水資源の保全に係る活動を長年にわたり実施しています。

(過去5年の主な活動)

平成27年8月 「名水サミットin安曇野」、「全国水環境保全市町村連絡協議会全国大会」開催

平成28年3月 環境省名水百選選抜総選挙～名水百選30周年記念～の「景観部門」・「観光地部門」
両部門で全国第1位を獲得

平成29年3月 安曇野市水環境基本計画策定(計画期間:10年間)、
安曇野市水環境行動計画策定(計画期間:5年間)

平成29年8月 協議会の目的に「安曇野市水環境基本計画の推進に資すること」を加え、新たに安曇野市水資源対策協議会(移行後)を設立

平成30年1月 「流域水循環計画」(内閣官房水循環政策本部事務局)認定

※水循環基本計画を受けて策定された全国で初めての「流域水循環計画」

平成30年7月 「平成30年度先進的な流域マネジメントに関するモデル調査」(内閣官房水循環政策本部事務局)認定



安曇野市水資源対策協議会

子ども体験型水イベント

国モデル調査アドバイザー会議・視察

小・中学校向け出前授業

2016名水百選選抜総選挙(環境省)
4部門中2部門(観光地・景観)で日本一

全国名水サミットin安曇野

ポスター・パネル・模型展示

市民ボランティアによる水位調査